

# 第2次沖縄県新型コロナウイルスワクチン接種基本方針

## 策定の意義

- 「沖縄県新型コロナウイルスワクチン接種基本方針」(R3. 8策定)
  - 11月末時点の接種率: 1回目68.7%、2回目67.3%
  - **希望する接種対象者へおおむね接種を終了**
- 感染症予防及び重症化予防の観点  
⇒①初回接種(1・2回目接種)継続、②追加接種(3回目接種)機会提供
- **新たな基本方針を定め、県と市町村の連携のもと、ワクチン接種を円滑に推進**



## 接種方法

- 市町村 : **医療機関、それ以外の会場を確保し接種を行うほか、医療機関による高齢者施設等への巡回接種**
- 県 : 市町村による接種を補完するため、**広域ワクチン接種センター**等を設置
- 職域接種: **職域単位**でのワクチン接種

## 初回接種 (1・2回目接種)

- 時期: 令和3年12月以降
- 対象者: 今後接種を希望する者及び新たに接種対象となる初回接種対象者
- 県の対応: モデルナ及びアストラゼネカ社製ワクチンの接種機会を継続して提供するため、「**沖縄県モデルナワクチン接種センター**」を設置



## 追加接種 (3回目接種)

- 時期: 令和3年12月以降
- 対象者: 初回接種終了から原則8か月以上経過した18歳以上。なお、前倒し接種(原則8か月→6か月)等新たな国の方針が示された場合は当該方針に従い実施  
(**高齢者施設等は、積極的に接種を推進する**)
- 県の対応:
  - 市町村等の**体制整備の支援**
  - **広域ワクチン接種センター設置**  
⇒**国の動向等を勘案し、検討**

## その他

- **小児へのワクチン接種は、国が接種を承認した場合、接種体制を整備**
- 追加接種では、初回接種使用のワクチンの種類に関わらず、mRNAワクチンを使用
- 接種の正確な情報を発信するなど、**接種に前向きとなるような取組を実施**